

第 3 章
子ども(小学5年生・中学2年生)
調査結果

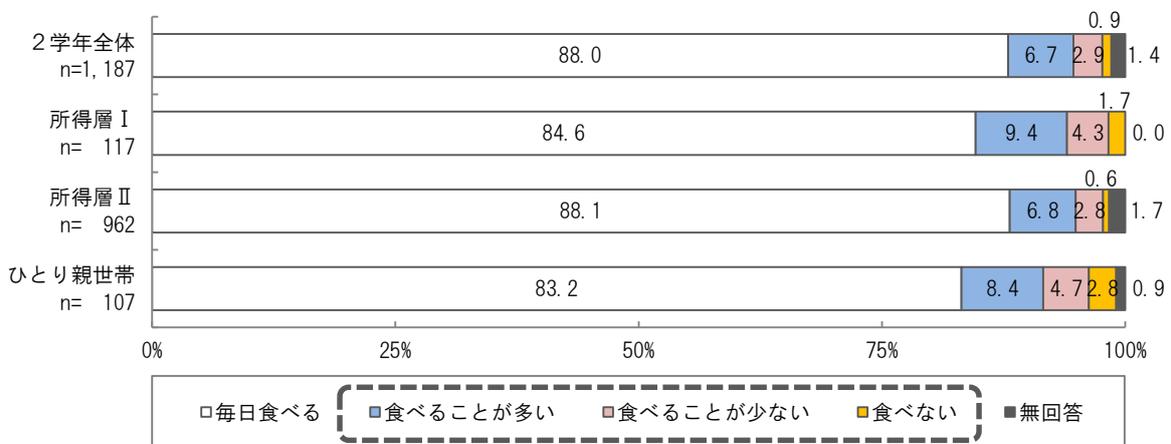
第3章 子ども(小学5年生・中学2年生)調査結果

1 朝食について

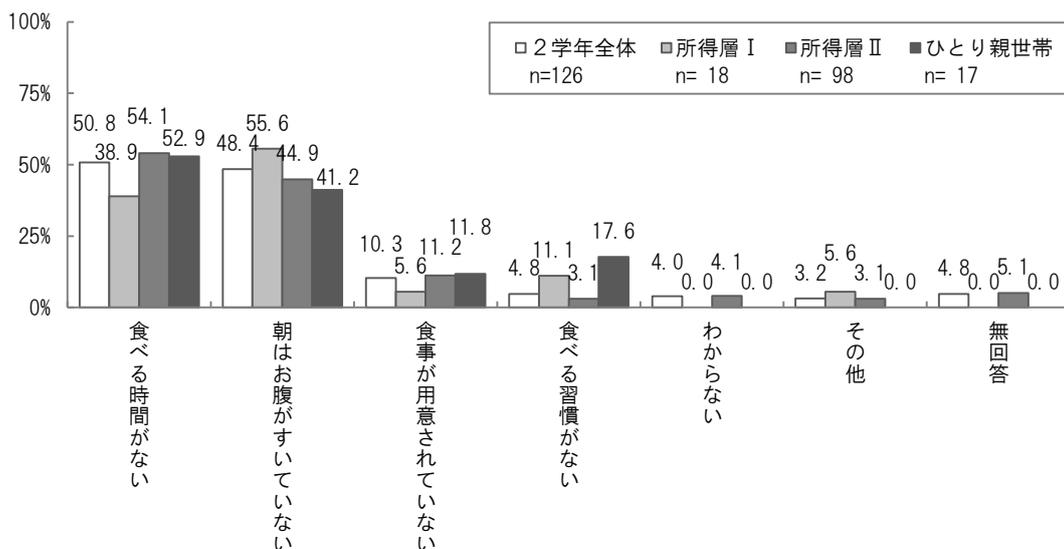
○朝食をとる頻度を回答者区分別にみると、「食べることが少ない」「食べない」が2学年全体で3.8%おり、所得層Ⅰは7.5%と割合がやや高くなっています。

○朝食を食べない理由は、「食べる時間がない」「朝はお腹がすいていない」が大半を占めています。また、ひとり親世帯では「食べる習慣がない」と回答した方が17.6%と他より高くなっています。

問1-(1) 週当たりの朝食をとる頻度

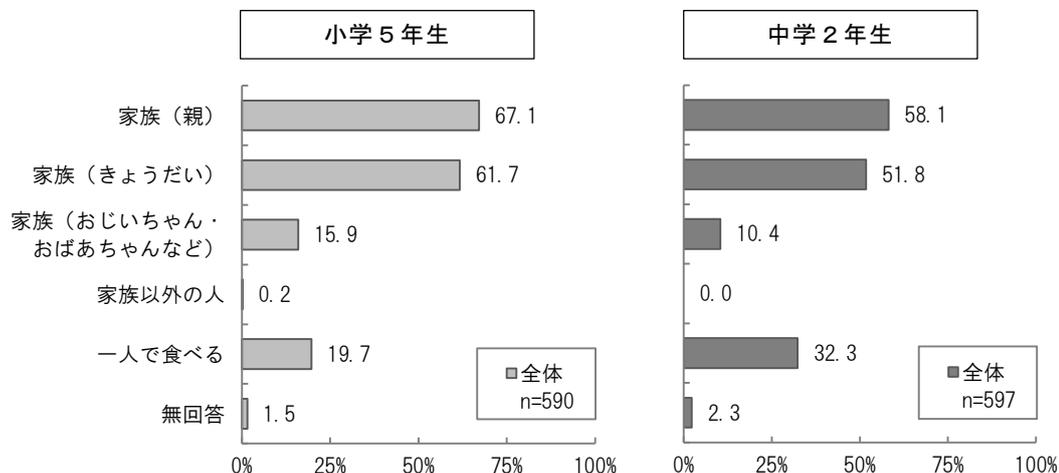


問1-(2) 朝食を食べない理由



○朝食を一緒に食べる人は、小学5年生は「家族（親）」（67.1%）が最も高く、次いで「家族（きょうだい）」（61.7%）となっています。中学2年生は「家族（親）」（58.1%）が最も高く、次いで「家族（きょうだい）」（51.8%）となっています。

問1-(3) 朝食を一緒に食べる人

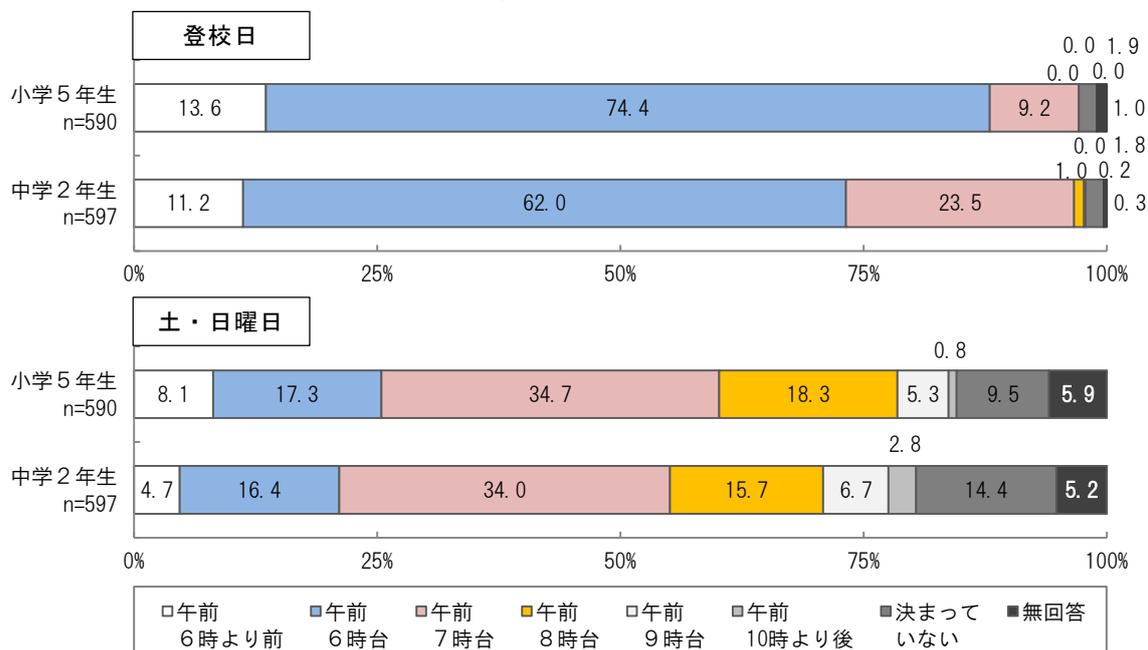


2 ふだんの生活について

○登校日の起床時間は、小学5年生・中学2年生ともに「午前6時台」（74.4%・62.0%）が最も高く、次いで小学5年生は「午前6時より前」（13.6%）、中学2年生は「午前6時台」（23.5%）となっています。

○土・日曜日の起床時間は、小学5年生・中学2年生ともに「午前7時台」（34.7%・34.0%）が最も高く、次いで小学5年生は「午前8時台」（18.3%）、中学2年生は「午前6時台」（16.4%）となっています。

問2 起床時間

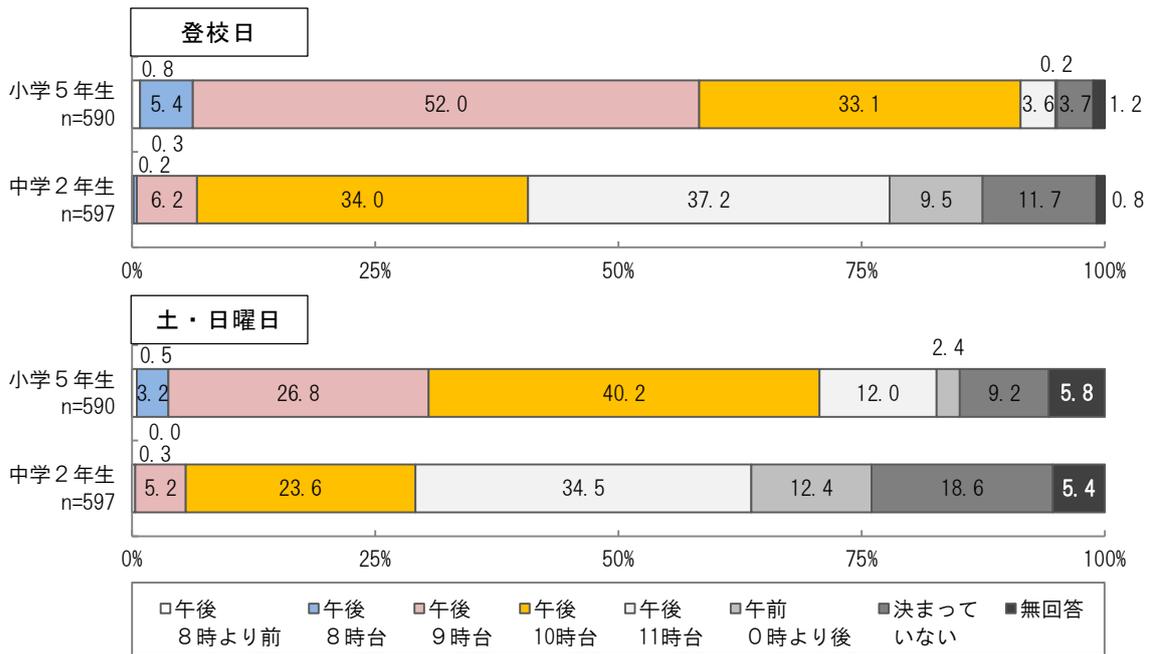


○登校日の就寝時間は、小学5年生が「午後9時台」（52.0%）が最も高く、次いで「午後10時台」（33.1%）となっています。中学2年生は「午後11時台」（37.2%）が最も高く、次いで「午後10時台」（34.0%）となっています。

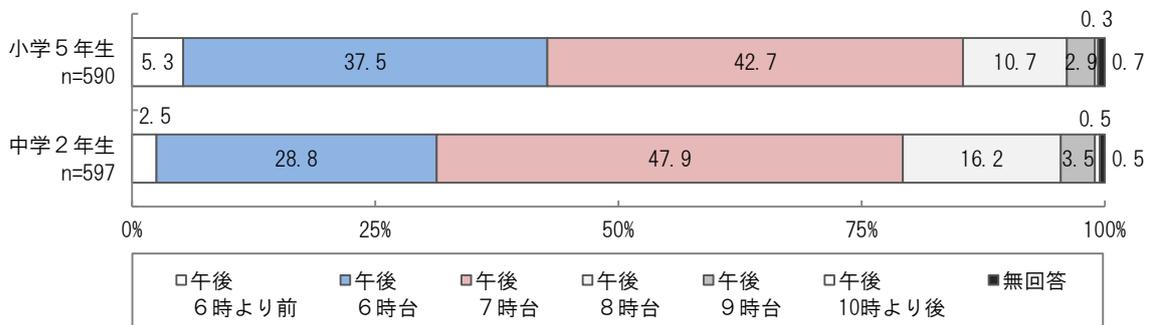
○土・日曜日の就寝時間は、小学5年生が「午後10時台」（40.2%）が最も高く、次いで「午後9時台」（26.8%）となっています。中学2年生は「午後11時台」（34.5%）が最も高く、次いで「午後10時台」（23.6%）となっています。

○夕食を食べる時間は、小学5年生が「午後7時台」（42.7%）が最も高く、次いで「午後6時台」（37.5%）となっています。中学2年生は「午後7時台」（47.9%）が最も高く、次いで「午後6時台」（28.8%）となっています。

問2 就寝時間



問3 夕食を食べる時間

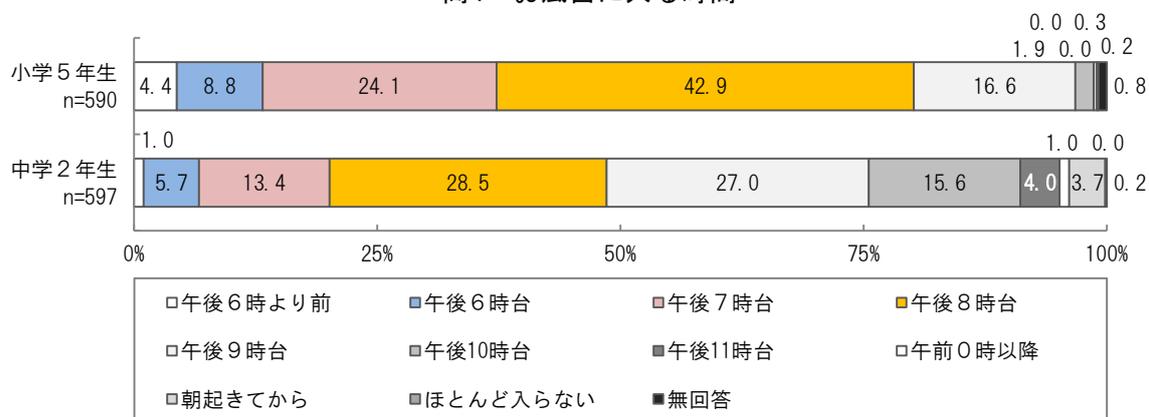


○お風呂に入る時間は、小学5年生が「午後8時台」(42.9%)が最も高く、次いで「午後7時台」(24.1%)となっています。中学2年生は「午後8時台」(28.5%)が最も高く、次いで「午後9時台」(27.0%)となっています。

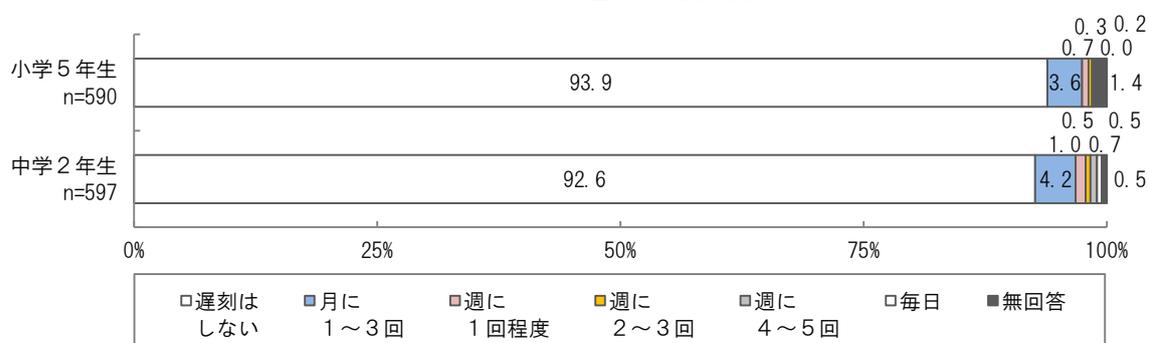
○学校に遅刻する頻度をみると、小学5年生・中学2年生ともに「遅刻はしない」(93.9%・92.6%)が最も高くなっています。

○1か月に読む本の冊数は、小学5年生が「2～5冊」(32.5%)が最も高く、次いで「11冊以上」(26.4%)、「6～10冊」(20.7%)となっています。中学2年生は「2～5冊」(41.9%)が最も高く、次いで「1冊」(29.1%)、「読まなかった」(14.7%)となっています。

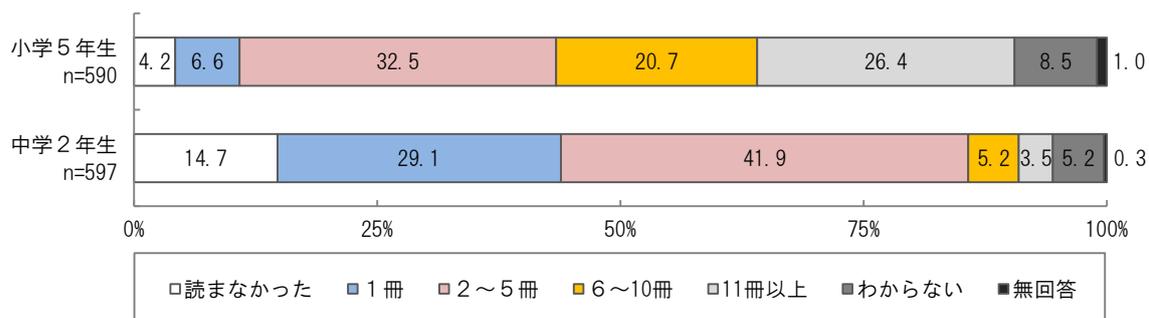
問4 お風呂に入る時間



問5 学校に遅刻する頻度



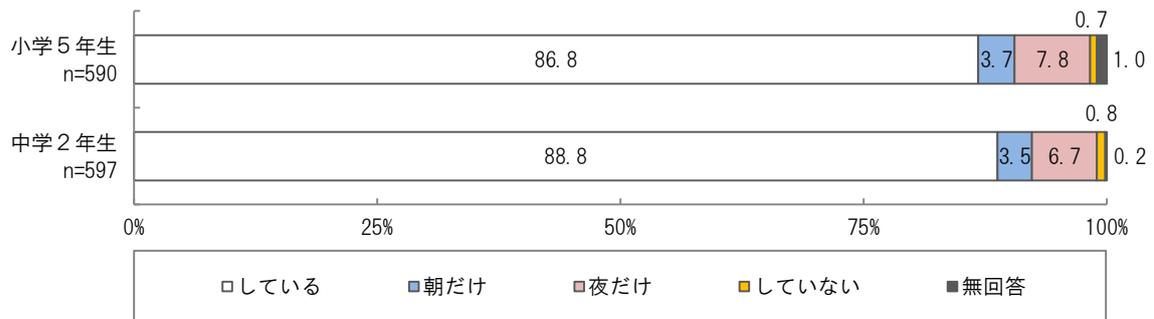
問6 1か月に読む本の冊数



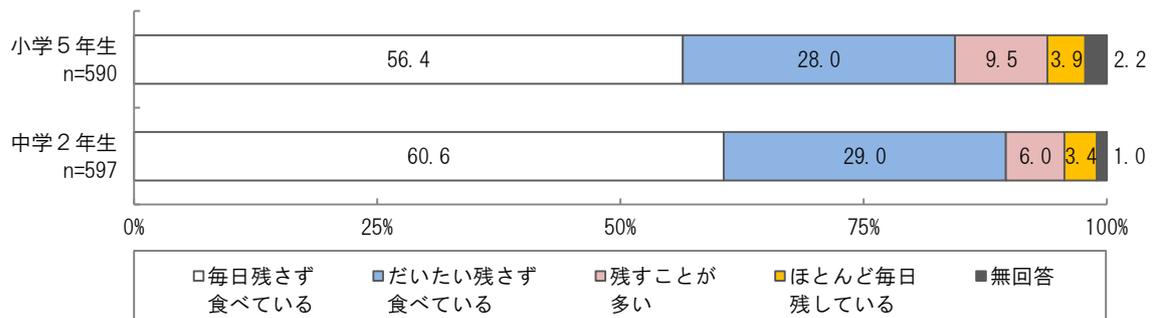
○朝と夜の歯磨きの習慣をみると、小学5年生・中学2年生ともに「している」(86.8%・88.8%) が最も高く、次いで「夜だけ」(7.8%・6.7%) となっています。

○学校給食の摂取状況をみると、小学5年生・中学2年生ともに「毎日残さず食べている」(56.4%・60.6%) が最も高く、次いで「だいたい残さず食べている」(28.0%・29.0%) となっています。

問7 朝と夜の歯磨きの習慣

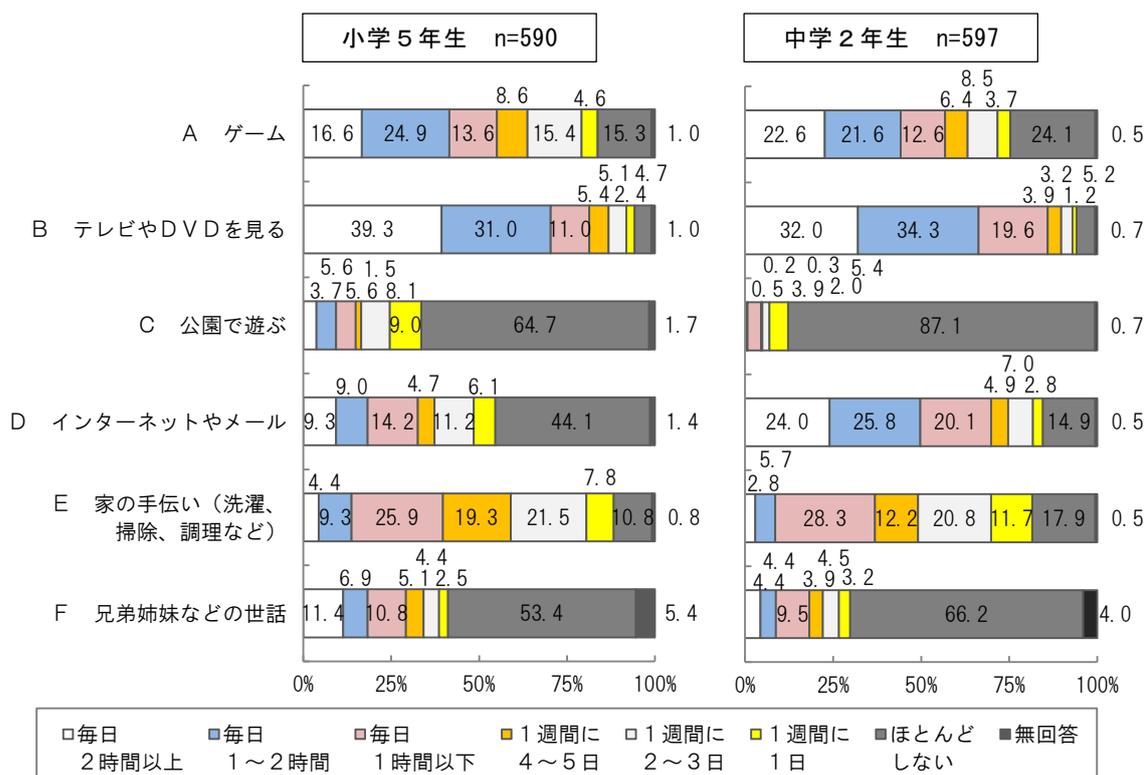


問8 学校給食の摂取状況



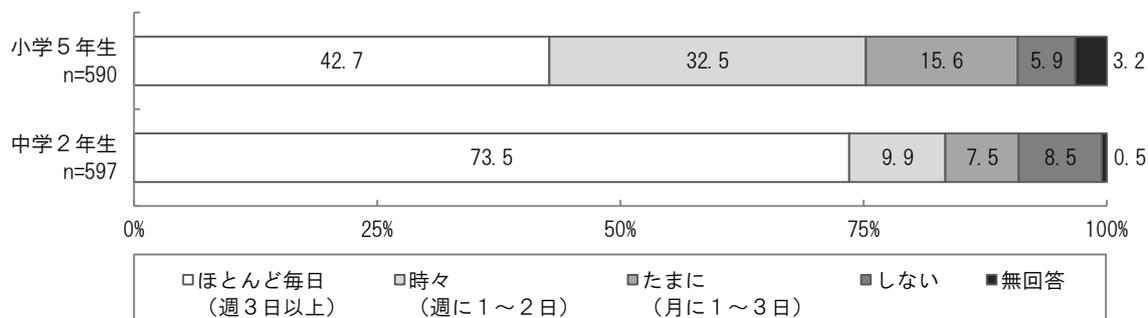
○ふだんの活動時間で「毎日2時間以上」おこなっていることをみると、小学5年生は「テレビやDVDを見る」(39.3%)が最も高く、次いで「ゲーム」(16.6%)、「兄弟姉妹などの世話」(11.4%)となっています。中学2年生は「テレビやDVDを見る」(32.0%)が最も高く、次いで「インターネットやメール」(24.0%)、「ゲーム」(22.6%)となっています。

問9 ふだんの活動時間



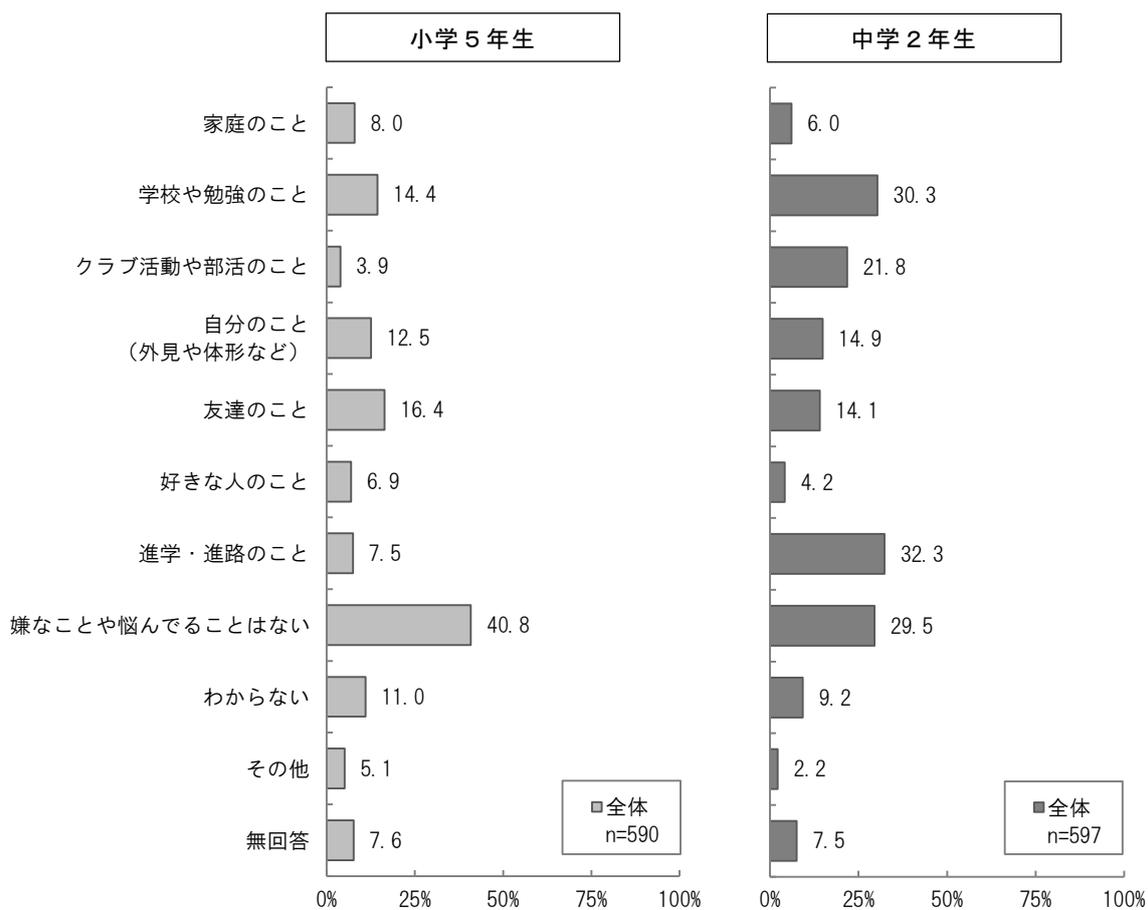
○体育の授業以外に、運動やスポーツをする頻度をみると、小学5年生は「ほとんど毎日(週3日以上)」(42.7%)が最も高く、次いで「時々(週に1~2日)」(32.5%)、「たまに(月に1~3日)」(15.6%)となっています。中学2年生は「ほとんど毎日(週3日以上)」(73.5%)が最も高くなっています。

問10 体育の授業以外に、運動やスポーツをする頻度



○嫌なことや悩んでいることをみると、小学5年生は「友達のこと」（16.4%）、「学校や勉強のこと」（14.4%）、「自分のこと（外見や体形のこと）」（12.5%）となっています。また、「嫌なことや悩んでいることはない」は40.8%と最も高くなっています。中学2年生は「進学・進路のこと」（32.3%）が最も高く、次いで「学校や勉強のこと」（30.3%）、「クラブ活動や部活のこと」（21.8%）となっています。また、「嫌なことや悩んでいることはない」は29.5%となっています。

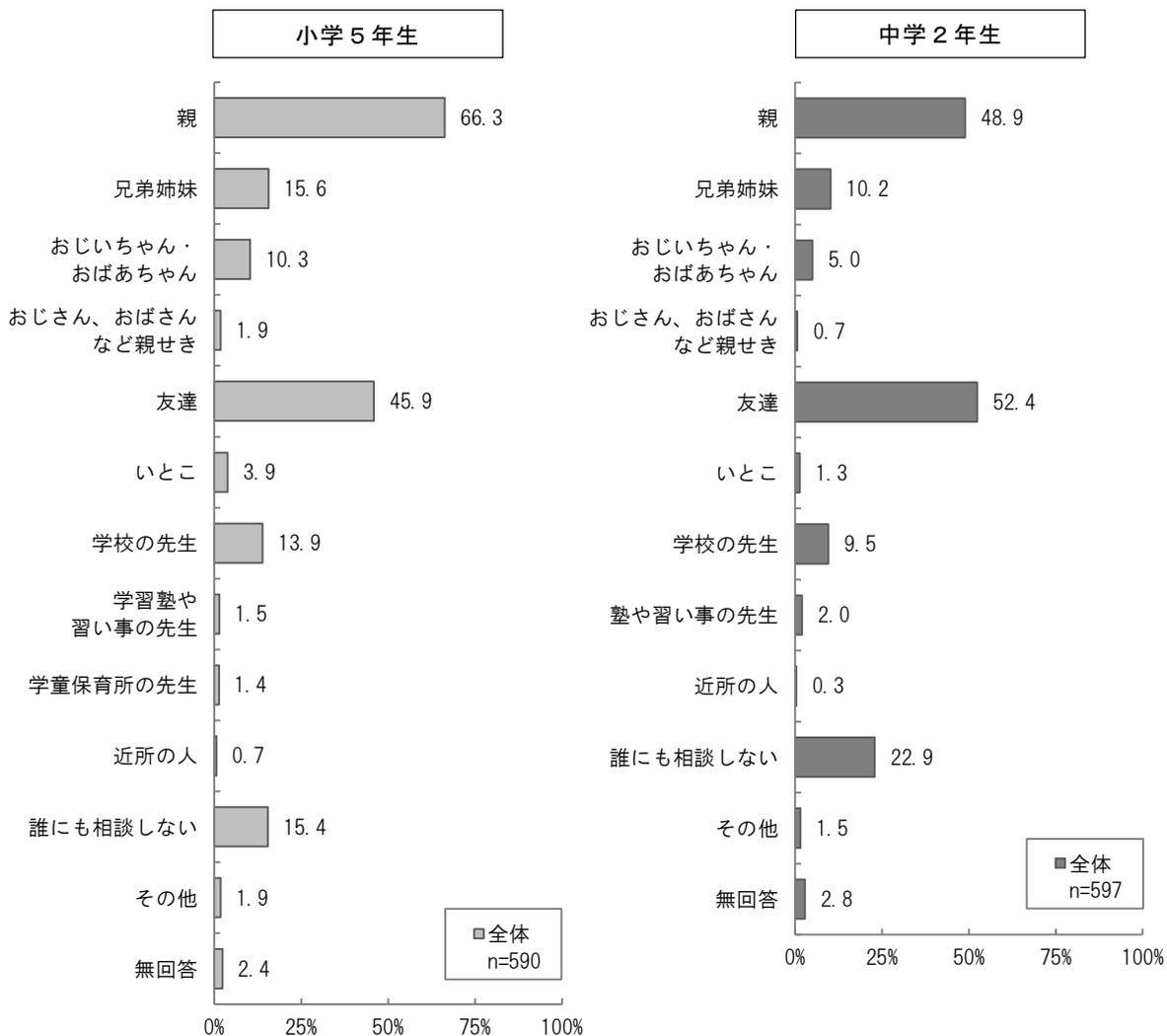
問11 嫌なことや悩んでいること



○嫌なことや悩み事を相談する相手を見ると、小学5年生は「親」(66.3%)が最も高く、次いで「友達」(45.9%)となっています。また、「誰にも相談しない」は15.4%となっています。

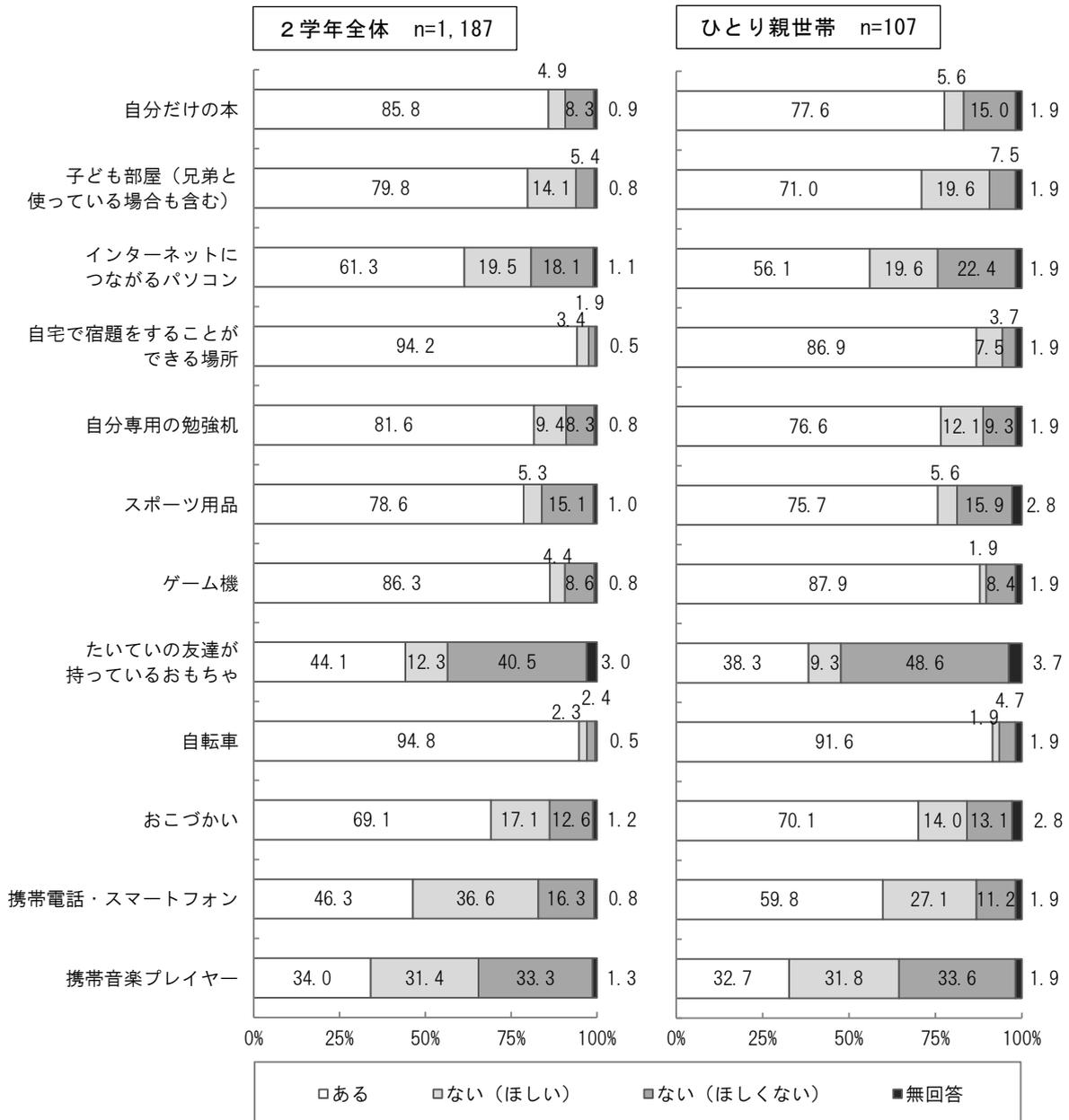
○中学2年生の嫌なことや悩み事を相談する相手は「友達」(52.4%)が最も高く、次いで「親」(48.9%)となっています。また、「誰にも相談しない」は22.9%となっています。

問12 嫌なことや悩んでいることがあるときに相談する相手

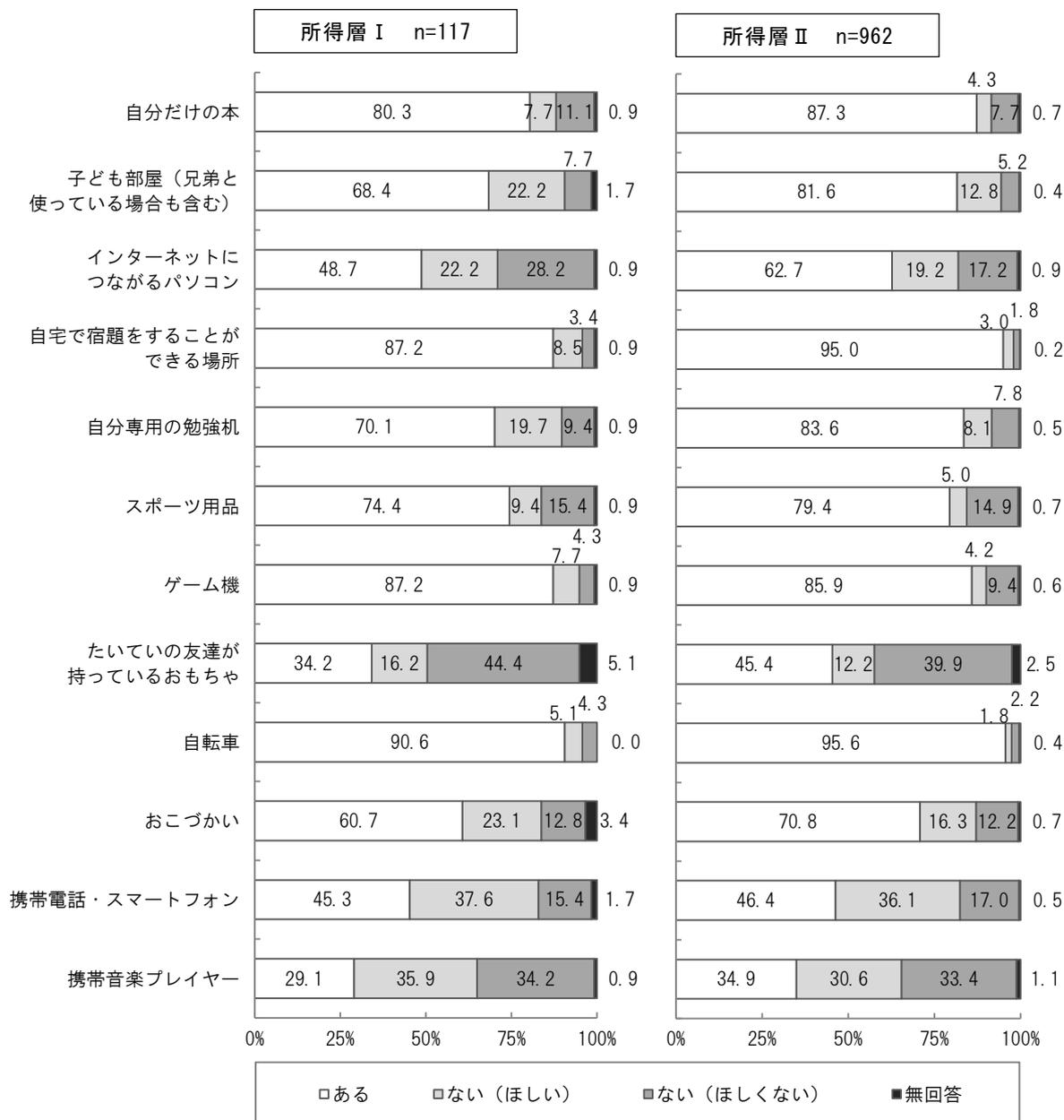


○所有物等の状況をみると、いずれの回答者区分でも『携帯電話・スマートフォン』と『携帯音楽プレイヤー』は自分で使うことができるもののうち「ない（ほしい）」と回答した割合が高くなっています。

問13 自分が使うことができるもの

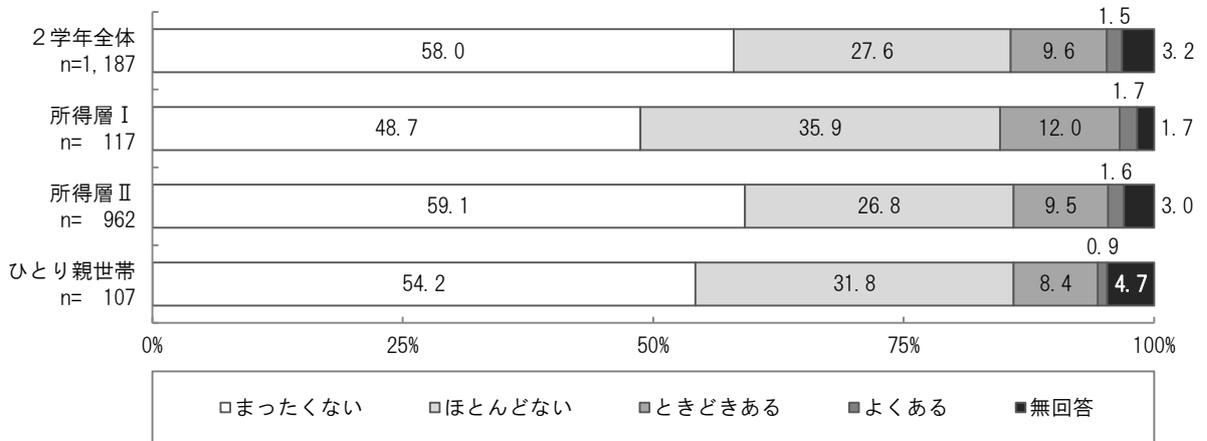


○所得層別にみると、所得層Ⅰはすべての項目で「ない（ほしい）」と回答した割合が所得層Ⅱよりも高くなっています。



○必要だった文具や教材が買えなかった経験を回答者区別にみると、いずれも1割が「ときどきある」と「よくある」となっています。

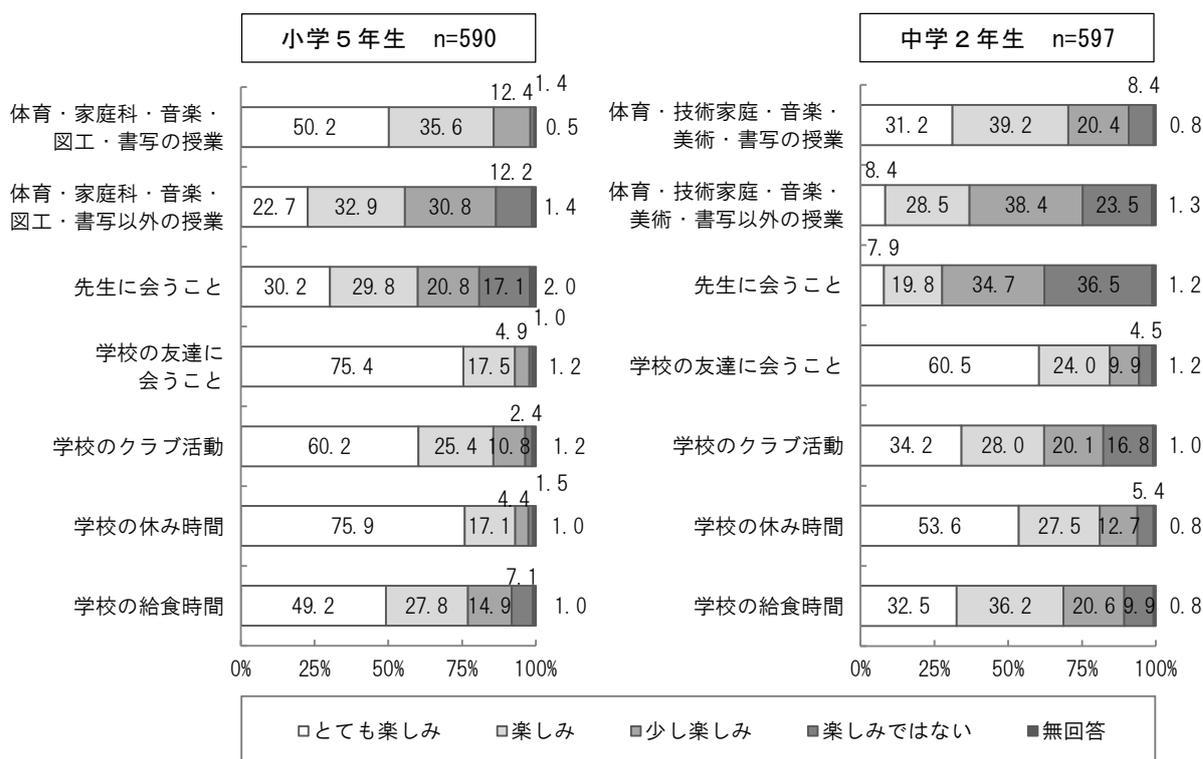
問14 必要だった文具や教材が買えなかった経験の有無



3 学校・勉強について

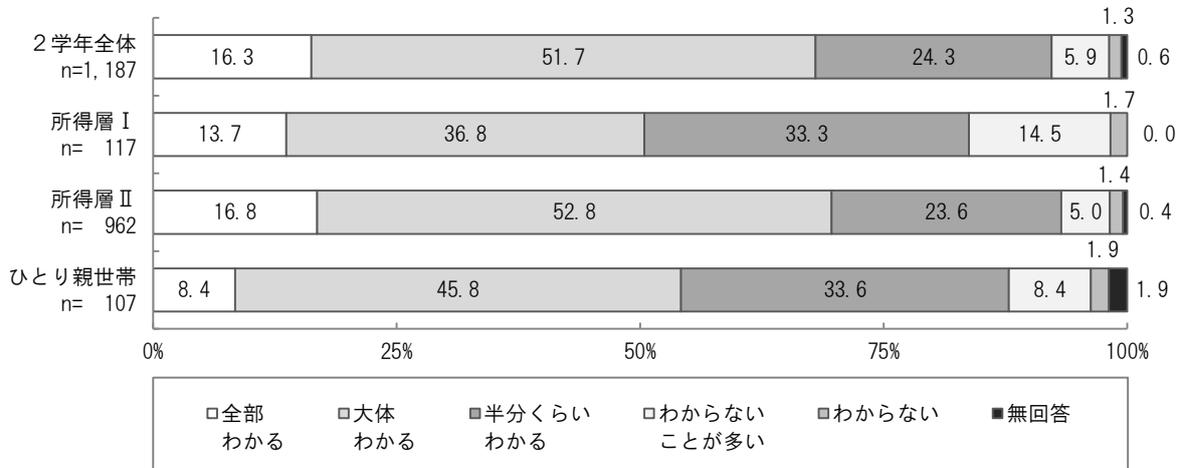
- 小学5年生のとても楽しみにしている学校生活についてみると、「学校の休み時間」(75.9%)が最も高く、次いで「学校の友達に会うこと」(75.4%)、「学校のクラブ活動」(60.2%)、「体育・家庭科・音楽・図工・書写の授業」(50.2%)となっています。
- 中学2年生のとても楽しみにしている学校生活についてみると、「学校の友達に会うこと」(60.5%)が最も高く、次いで「学校の休み時間」(53.6%)「学校のクラブ活動」(34.2%)、「学校の給食」(32.5%)、「体育・家庭科・音楽・図工・書写の授業」(31.2%)となっています。

問16 学校生活について



○授業の理解度を回答者区別にみると、「わからない」と回答した割合が所得層Ⅰで14.5%と他より高くなっています。

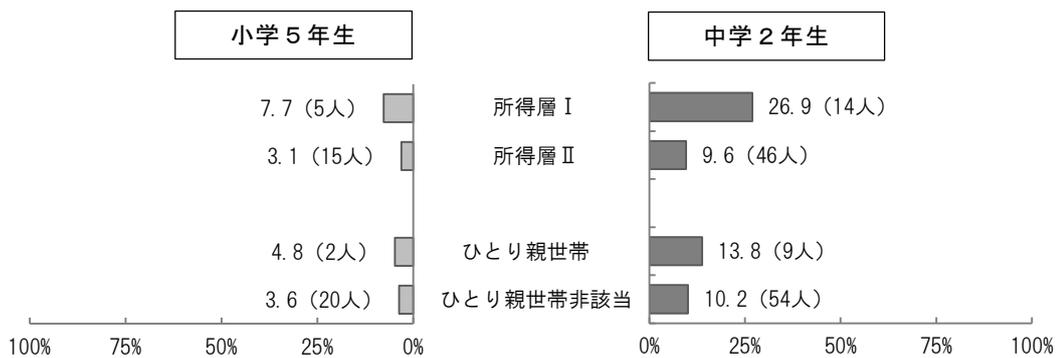
問17 学校の授業の理解度



○授業の理解が困難（「わからないことが多い」＋「わからない」）な割合を所得層別にみると、小学5年生では所得層ⅠがⅡより4.6ポイント高く、中学2年生では所得層ⅠがⅡより17.3ポイント大きく上回っています。

○世帯層別にみると、小学5年生はひとり親世帯で4.8%、中学2年生は13.8%となり、非該当世帯をわずかに上回っています。

問17 授業の理解度「わからないことが多い」＋「わからない」と回答
（所得層別・ひとり親世帯別）



※母数

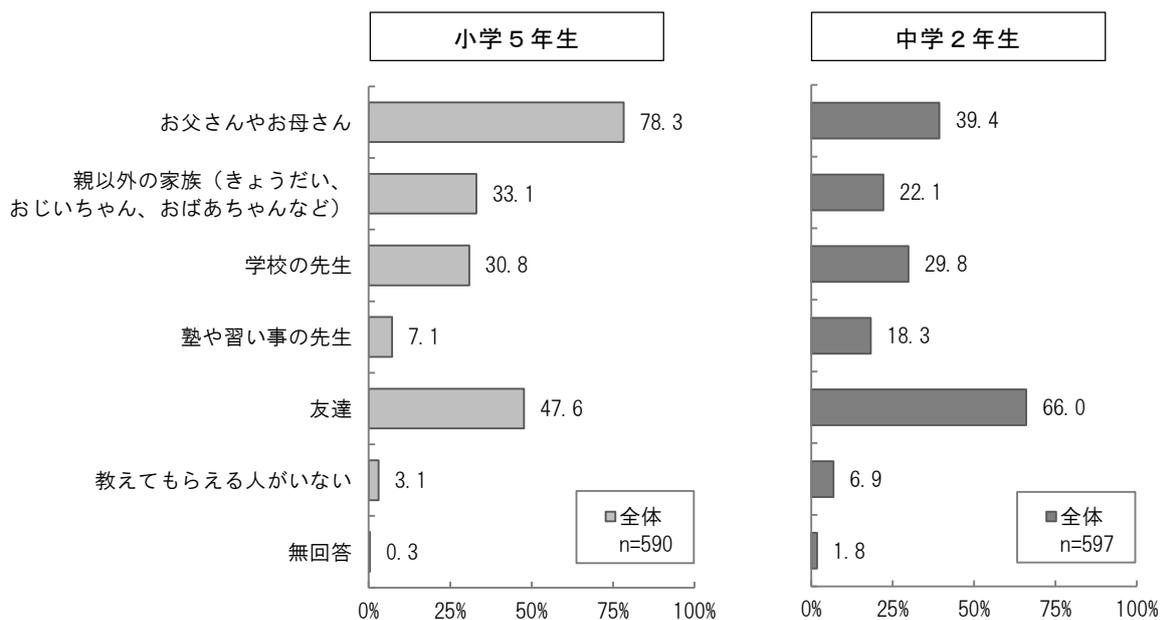
（所得層Ⅰ 小学5年生n=65、中学2年生n=52）（所得層Ⅱ 小学5年生n=484、中学2年生n=478）

（ひとり親世帯 小学5年生n=42、中学2年生n=65）（ひとり親世帯非該当 小学5年生n=548、中学2年生n=532）

○小学5年生の勉強がわからないときに教えてもらう人は、「お父さんやお母さん」(78.3%)が最も高く、次いで「友達」(47.6%)、「親以外の家族(きょうだい、おじいちゃん、おばあちゃんなど)」(33.1%)、「学校の先生」(30.8%)となっています。

○中学2年生の勉強がわからないときに教えてもらう人は、「友達」(66.0%)が最も高く、次いで「お父さんやお母さん」(39.4%)、「学校の先生」(29.8%)、「親以外の家族(きょうだい、おじいちゃん、おばあちゃんなど)」(22.1%)となっています。

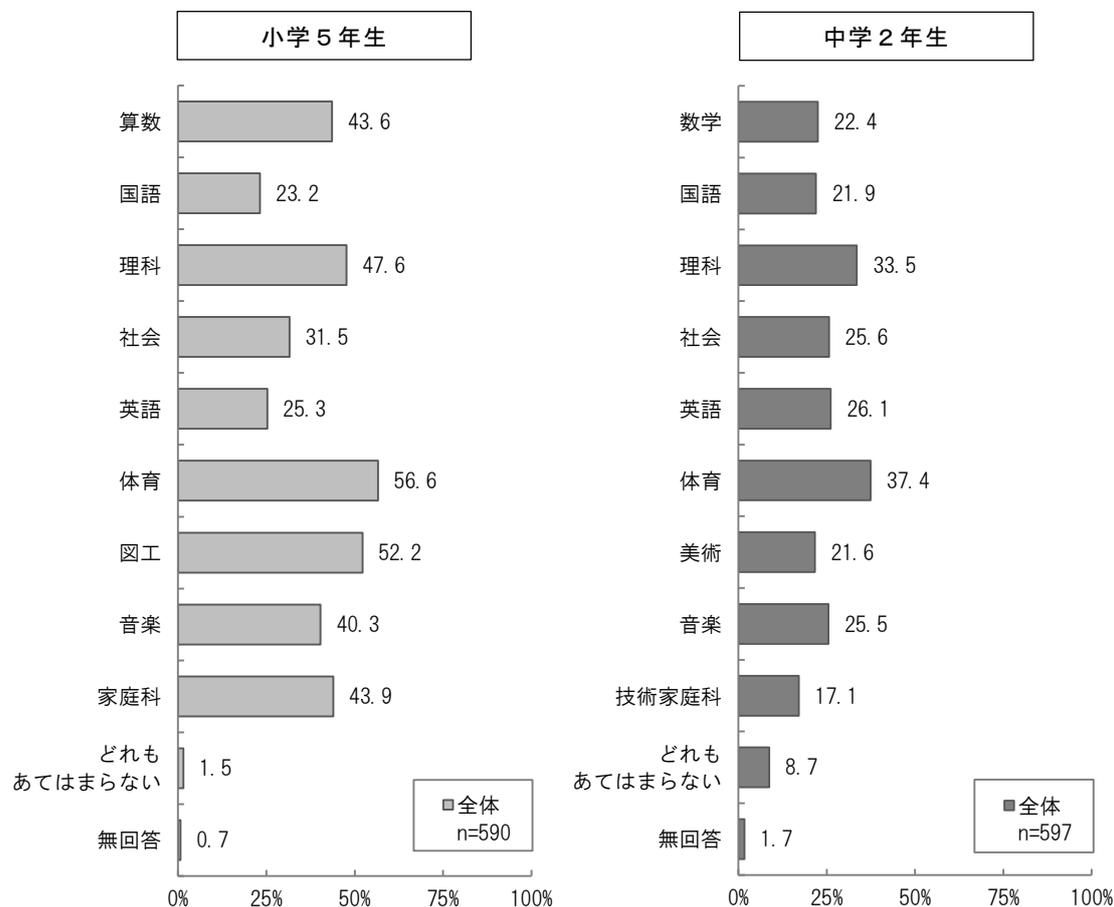
問18 勉強がわからないときに教えてもらう人



○小学5年生の得意な教科は、「体育」「図工」が50%台、「理科」「家庭科」「算数」「音楽」が40%台となっています。

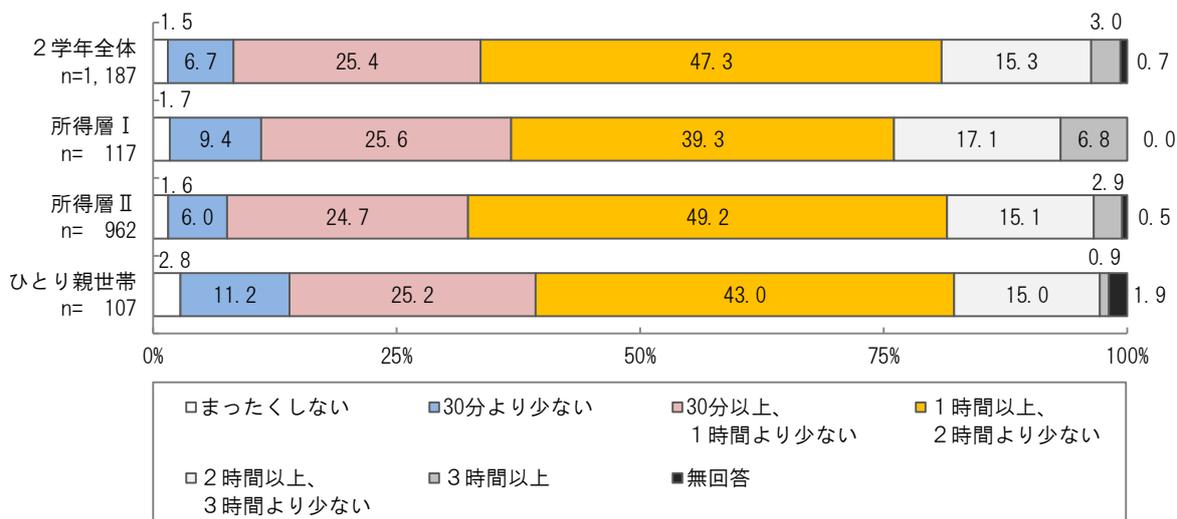
○中学2年生の得意な教科は、「体育」「理科」が30%台、「英語」「社会」「音楽」「数学」「国語」「美術」が20%台となっています。

問19 得意な教科

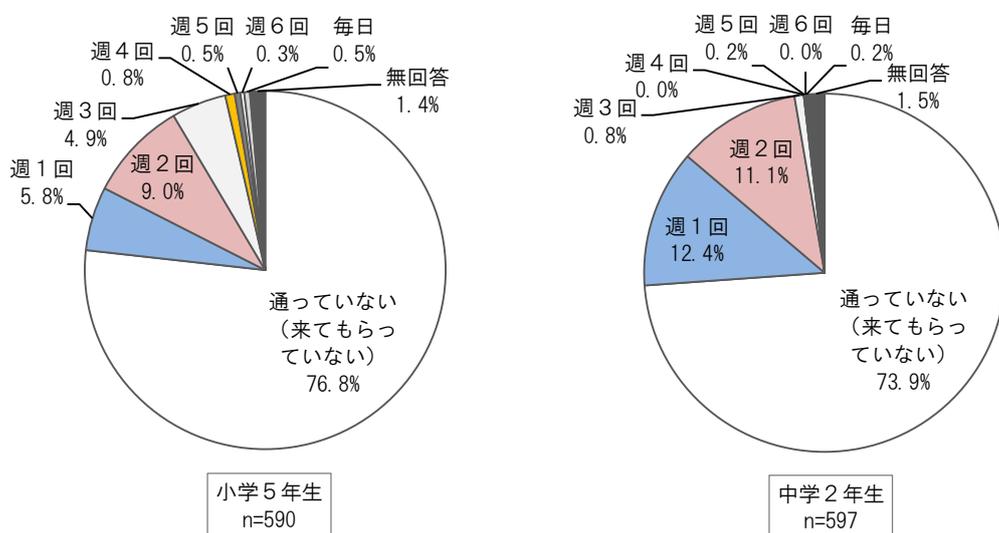


○平日の授業以外の勉強時間をみると、「まったくしない」と「30分より少ない」を合わせた割合では、ひとり親世帯が14.0%、所得層Ⅰが11.1%とやや高くなっています。
 ○学習塾や家庭教師の利用日数は、小学5年生・中学2年生ともに「通っていない（来てもらっていない）」（76.8%・73.9%）が最も高く、次いで中学2年生では「週1回」（12.4%）「週2回」（11.1%）となっています。

問20 平日1日あたりの勉強時間（授業以外）



問21 1週間あたりの学習塾や家庭教師の利用日数

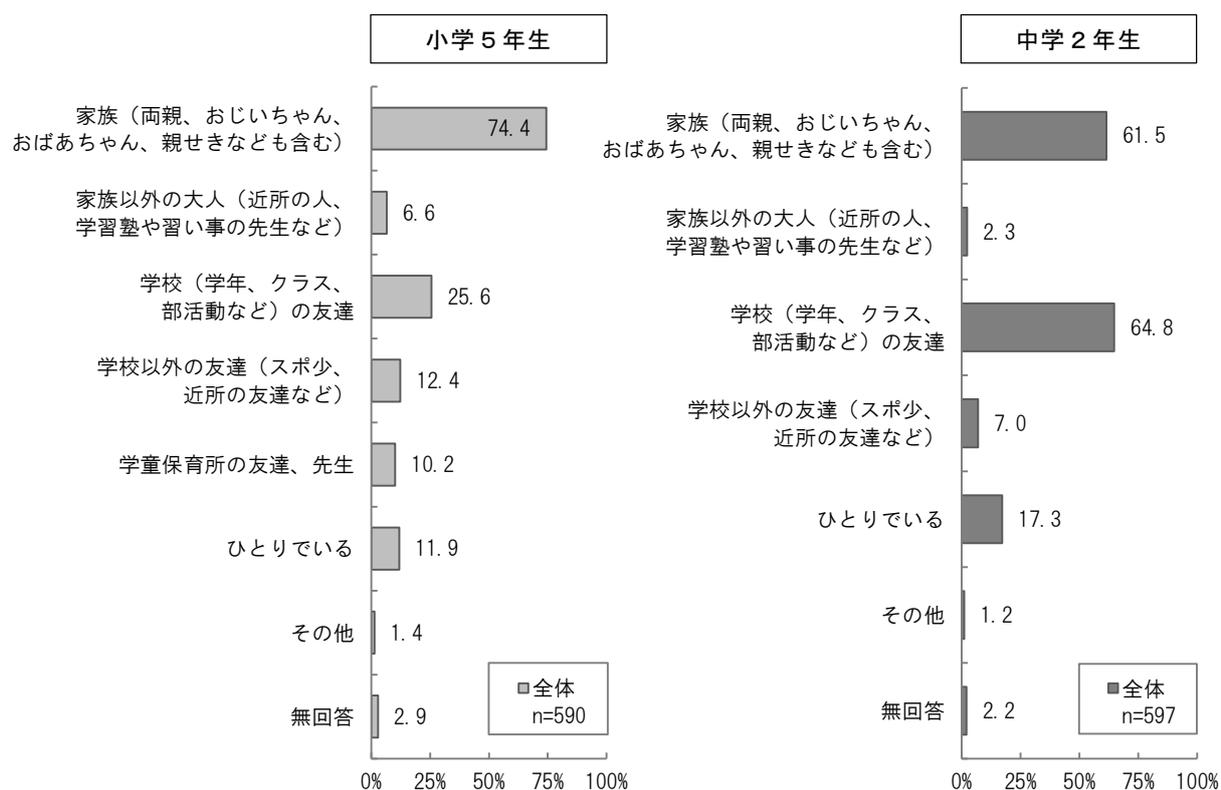


4 放課後の過ごし方について

○小学5年生の放課後、一緒に過ごす人は、「家族（両親、おじいちゃん、おばあちゃん、親せきなども含む）」（74.4%）が最も高く、次いで「学校（学年、クラス、部活動など）の友達」（25.6%）となっています。

○中学2年生の放課後、一緒に過ごす人は、「学校（学年、クラス、部活動など）の友達」（64.8%）が最も高く、次いで「家族（両親、おじいちゃん、おばあちゃん、親せきなども含む）」（61.5%）、「ひとりである」（17.3%）となっています。

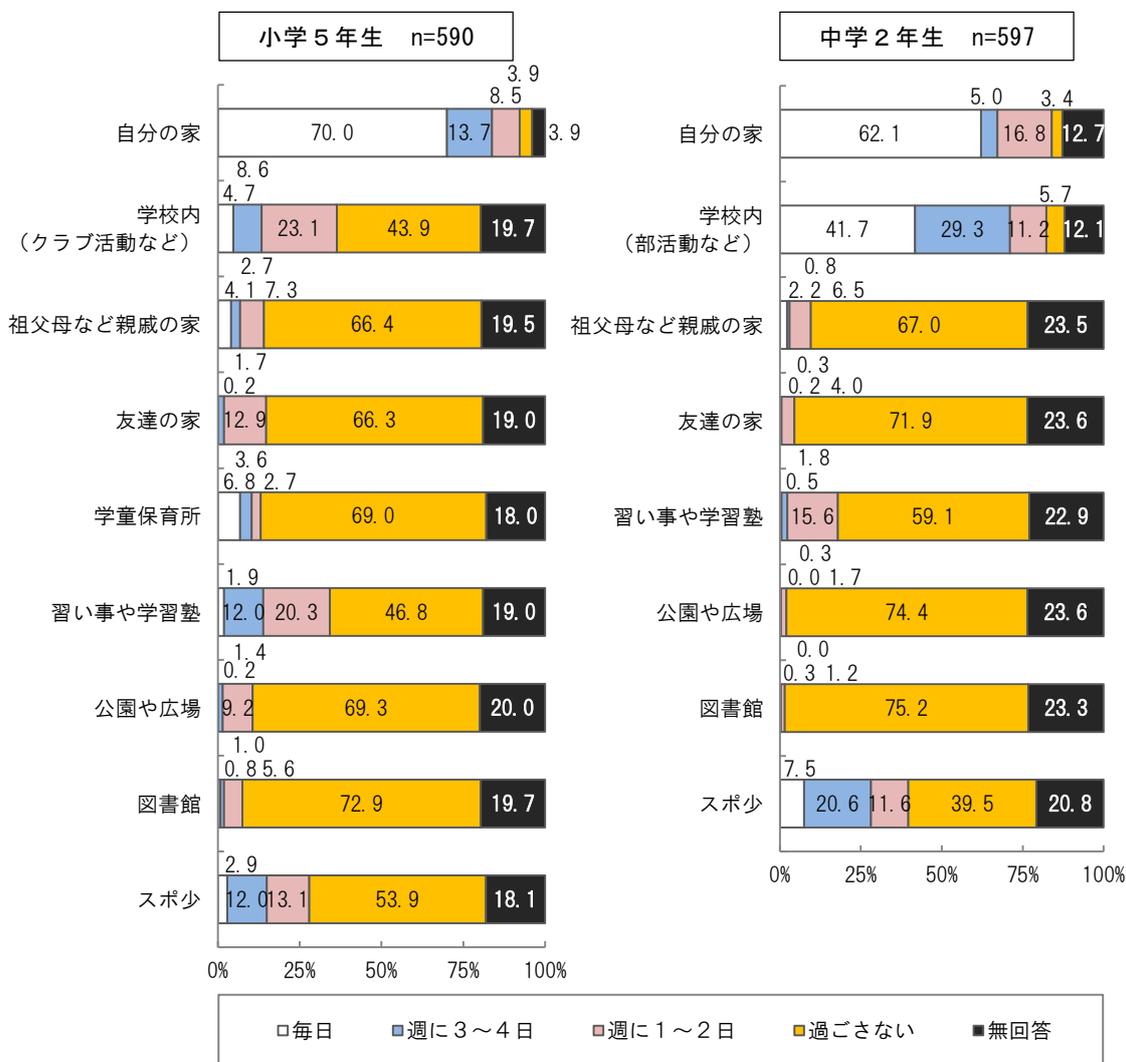
問22(1) 放課後、一緒に過ごす人



○小学5年生の放課後、毎日過ごす場所は、「自分の家」(70.0%)が最も高く、次いで「学童保育所」(6.8%)となっています。

○中学2年生の放課後、毎日過ごす場所は、「自分の家」(62.1%)が最も高く、次いで「学校内(クラブ活動など)」(41.7%)、「スポ少」(7.5%)となっています。

問22(2) 放課後、過ごす場所

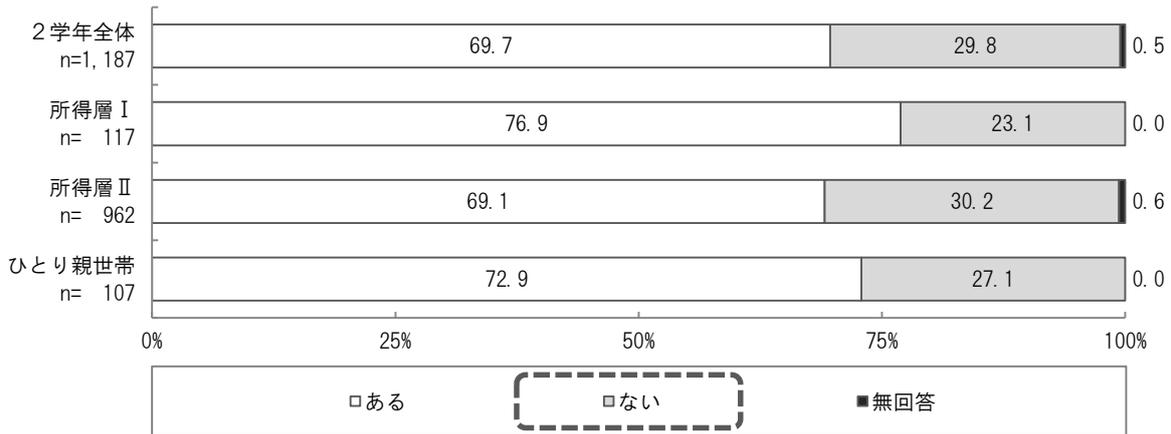


5 「ゆめ」について

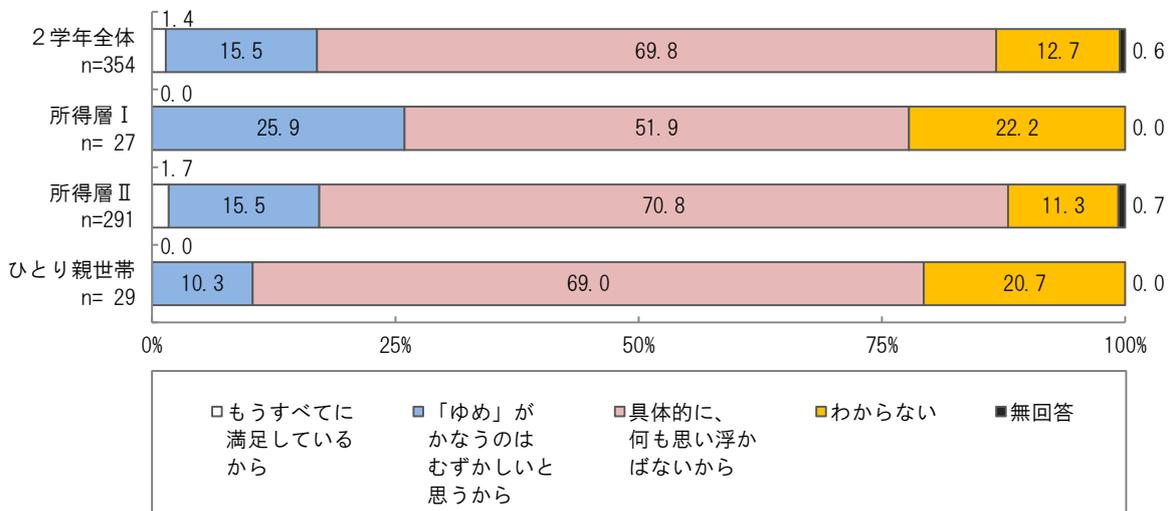
○将来の「ゆめ」の有無を回答者区別にみると、「ある」(69.1~76.9%)、「ない」(23.1~30.2%) となっています。

○「ゆめ」がない理由として「夢がかなうのがむずかしいと思うから」と回答した割合は、所得層Ⅰで25.9%と他の回答者区分より高くなっています。

問23(1) 将来の「ゆめ」の有無



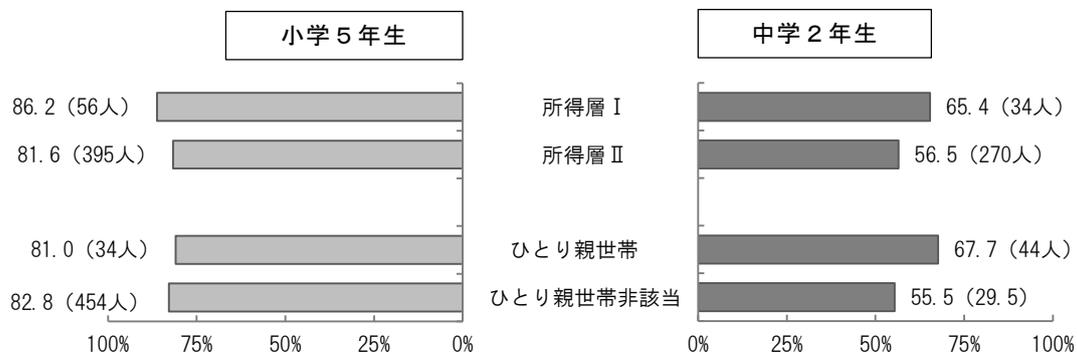
問23(3) 「ゆめ」がない理由



○将来の「ゆめ」があると回答した割合を所得層別にみると、小学5年生、中学2年生ともに所得層Ⅰの割合が高い状況です。

○世帯別にみると、中学2年生ではひとり親世帯が非該当世帯を上回っています。

問23(1) 将来の「ゆめ」があると回答（所得層別・ひとり親世帯別）



※母数

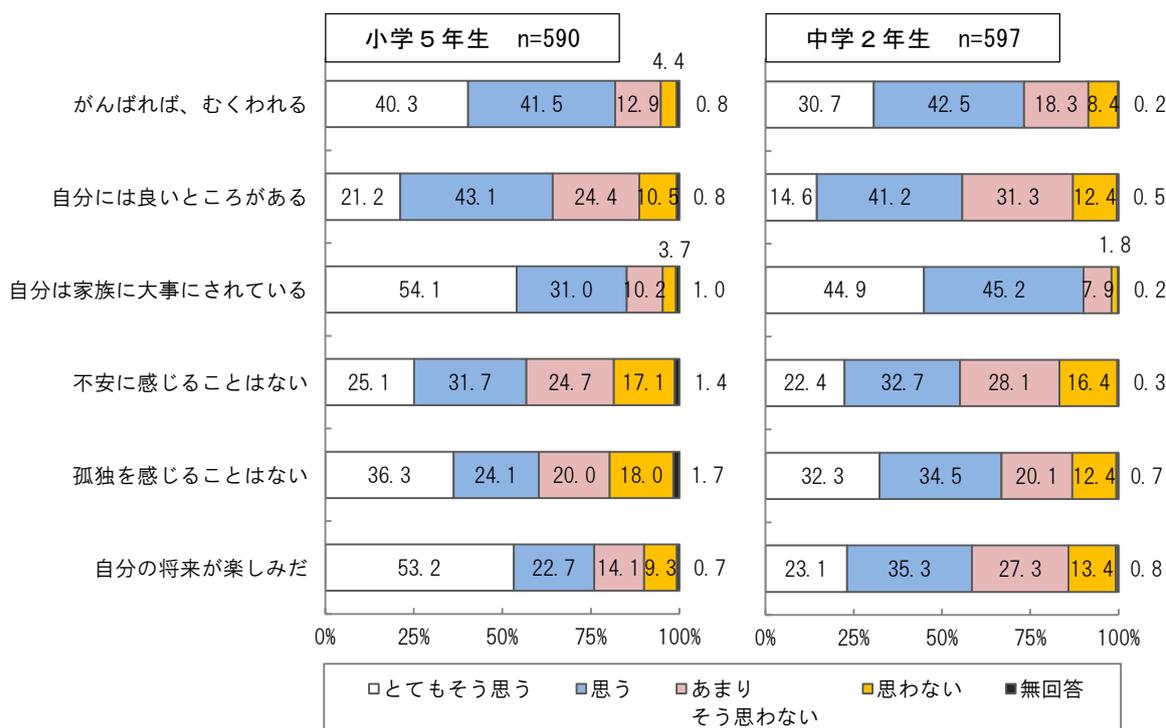
(所得層Ⅰ 小学5年生n=65、中学2年生n=52) (所得層Ⅱ 小学5年生n=484、中学2年生n=478)

(ひとり親世帯 小学5年生n=42、中学2年生n=65) (ひとり親世帯非該当 小学5年生n=548、中学2年生n=532)

6 普段考えていることについて

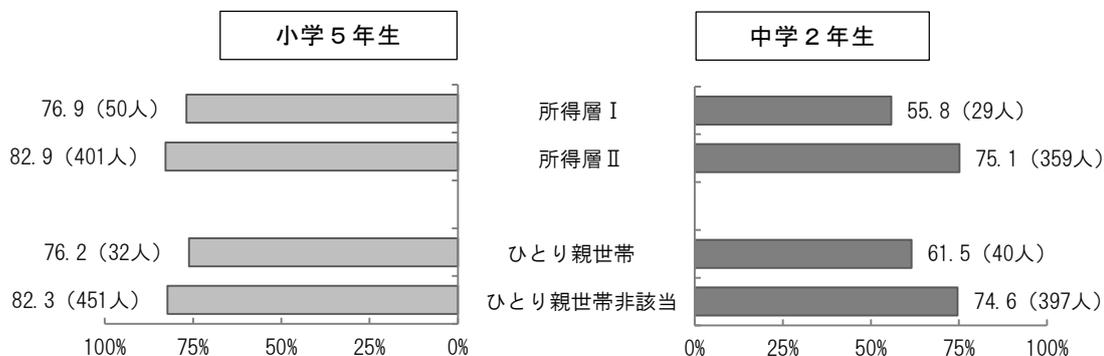
- 自分自身の思いや気持ちをみると、小学5年生・中学2年生ともに「自分は家族に大事にされている」の「とてもそう思う」(54.1%・44.9%)が最も高くなっています。
- 『がんばれば、むくわれる』と思う(「とてもそう思う」+「思う」)割合を所得層別にみると、所得層Ⅰの小学5年生が76.9%、中学2年生が55.8%となり、いずれも所得層Ⅱ(82.9%・75.1%)を下回っています。
- 世帯別にみると、小学5年生、中学2年生ともに、ひとり親世帯(76.2%、61.5%)が、非該当世帯(82.3%、74.6%)より低くなっています。

問24 自分自身の思いや気持ち



問24 がんばれば、むくわれる「とてもそう思う」+「思う」と回答

(所得層別・ひとり親世帯別)



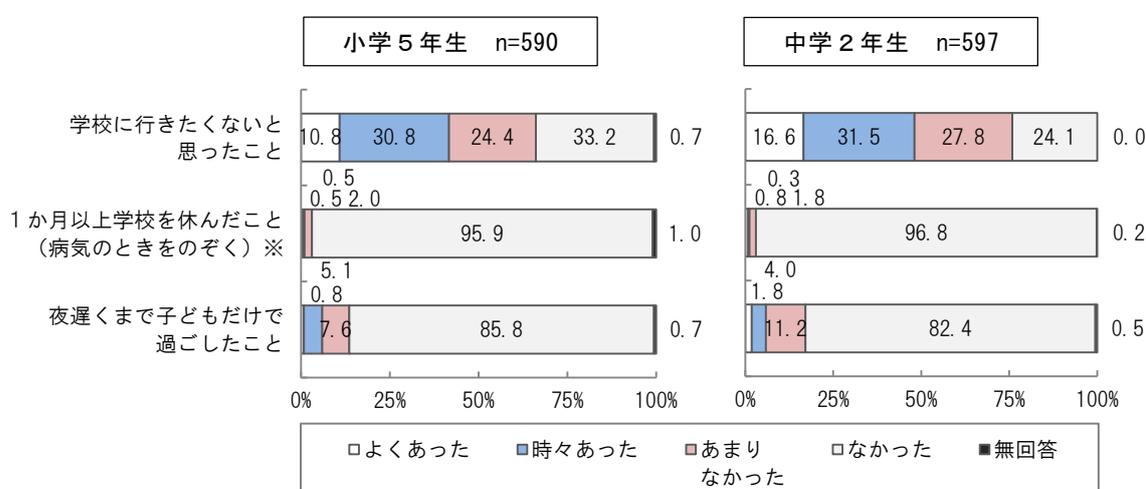
※母数

(所得層Ⅰ 小学5年生n=65、中学2年生n=52) (所得層Ⅱ 小学5年生n=484、中学2年生n=478)

(ひとり親世帯 小学5年生n=42、中学2年生n=65) (ひとり親世帯非該当 小学5年生n=548、中学2年生n=532)

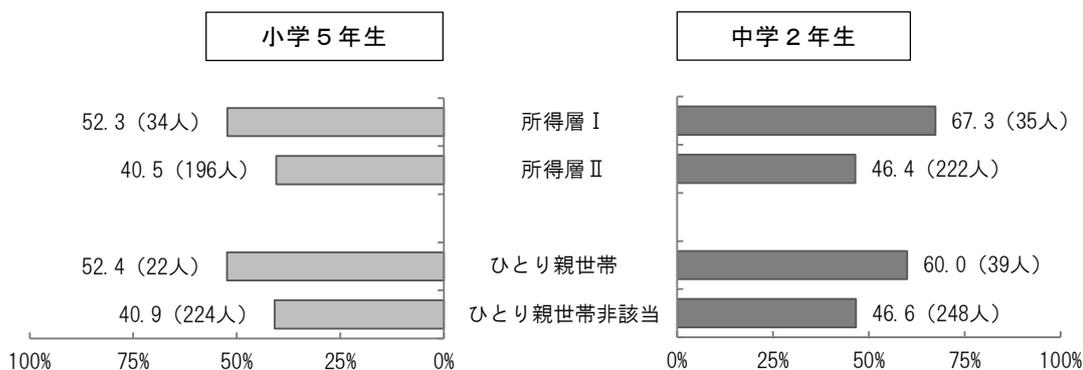
- 小学5年生のこれまでであったことについて、「よくあった」と「時々あった」を合わせた割合をみると、「学校に行きたくないと思った」が41.6%となっています。
- 同様に、中学2年生の割合をみると、「学校に行きたくないと思った」が48.1%となっています。
- 「学校に行きたくないと思った」ことがあった割合を、所得層別にみると、所得層Ⅰの小学5年生が52.3%、中学2年生が67.3%となり、いずれも所得層Ⅱ（40.5%・46.4%）を上回っています。
- 世帯別にみると、小学5年生、中学2年生ともに、ひとり親世帯（52.4%、60.0%）が、非該当世帯（40.9%、46.6%）を大きく上回っています。

問25 これまでにあったこと



※1か月以上学校を休んだ(病気のときをのぞく)の回答選択肢は、「よくあった」「なかった」「答えたくない わからない」となっています

問25 学校に行きたくないと思ったことが「よくあった」+「時々あった」と回答 (所得層別・ひとり親世帯別)



※母数

(所得層Ⅰ 小学5年生n=65、中学2年生n=52) (所得層Ⅱ 小学5年生n=484、中学2年生n=478)

(ひとり親世帯 小学5年生n=42、中学2年生n=65) (ひとり親世帯非該当 小学5年生n=548、中学2年生n=532)

○あれば行ってみたいと思う場所は、2学年全体・所得層Ⅰ・所得層Ⅱともに『家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所』（「行く」＋「行ってみたい」）をあげた割合が最も高くなっています。一方、ひとり親世帯では『（家以外で）休日に夜までいることができる場所』が最も高くなっています。

問26 あれば行ってみたいと思う場所

